

高等部 読書活動

沼津聴覚特別支援学校
高等部 R6.12
文責 奥原

高等部の図書室では隔月でテーマを決めて、本を並べています。普段図書室に配架してあっても実際に手に取る本は限られています。思いもしなかった本に出会い、手に取るいい機会になります。今回は12月に入ったので、冬をテーマにした本や年末年始の行事に関する本などを並べています。

金曜日の朝読書

毎週金曜日朝の15分間、図書室で行っている自由読書です。皆、思い思いの場所に座り好きな本を見つけて読んでいます。読書に対する苦手意識を持つ生徒もいるので、まずは背表紙を眺めたり本を手にとったりするだけでも良い時間です。友達と「この本さあ…」と小声での会話が聞こえることもあります。普段図書室から足が遠ざかっている、あっ、これかと思える本に出会える時間です。



おすすめ本紹介

読書月間の1ヶ月間、3階の廊下に高等部の生徒と教員によるおすすめ本の紹介カードと本を展示しました。図書室に配架している本限定でしたが、いろいろな分野の本が並び通りがかりに手に取ったり、借りたりすることができました。



中学部・高等部合同読書会

12月10日(火)に沼津市立図書館の職員の方を講師としてお招きし、読書会を開催しました。講師の方による読み聞かせや、図書館から持ってきていただいた本の紹介などをしてくださいました。40冊以上の中から選んだ本を真剣に読んだり、1冊の本を何人かで囲み内容について会話をしたりする様子が見られました。これからの本選びの参考にしてほしいと思います。

